

# 小金井ボランティアセンターについて

|  |     |
|--|-----|
| 2023年度 小金井ボランティアセンター活動の概要、活動総括<br>（ 小金井ボランティアセンター長 相原 建人 ） | 110 |
| 2023年度 小金井キャンパス ボランティア活動カレンダー（参考）                          | 111 |
| 2023年度 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度採択状況（参考）                      | 112 |

#### 第4章 小金井ボランティアセンターの活動の概要 小金井ボランティアセンター活動総括

小金井ボランティアセンター長  
相原 建人

2023年度、小金井ボランティアセンターの活動は、新型コロナウイルスの影響はほぼなくなりましたが、これまで同様、組織だった学外活動は実施できていない。一方、学内活動については、小金井祭をはじめとし、コロナ禍以前の状態のように活発に活動を行うことができた。

小金井祭ではゲームスペース企画、屋台企画、工学展および研究室紹介が開催された。昨年度と比較しさらに参加者数は増加した。多くの学外の方々にご参加いただき、地域住民との交流も進み、貢献度は高かった。

学内献血は7月と12月の2回実施し、合計で131名もの献血協力者を募ることができた。今後も継続して実施したい。

学生がキャンパスに戻ってきたことにより、タバコの吸い殻やゴミのポイ捨てが目立つこともあったが、それに対し小金井ボランティアセンターは年間を通じて清掃活動を行った。

各キャンパスではコロナ禍前と同様に多くの企画が実施された。小金井キャンパスの学生が市ヶ谷主催の企画に参加するなど小金井キャンパスにおいてもボランティア活動の活発化の兆しが見え始めている。

ボランティアセンターは、学生が自ら考え、行動することで成長する機会を提供することが目的である。そのため、ボランティア活動をサポートする体制を整えることが重要である。小金井キャンパスでは専属学生の不足や教職員の体制が課題となっているが、市ヶ谷や多摩の関連部局と連携し、この問題を解決することを目指している。

2023 年度 小金井キャンパス ボランティア活動カレンダー（参考）

小金井ボランティアセンターではまだ組織だったボランティアセンター活動が実施できていないため、例年、参考として小金井キャンパスのボランティア活動について報告している。

2023 年度の小金井キャンパスのボランティア活動の学内行事については、小金井祭の企画を中心に活動し、近隣地域への連携を主とする活動とすることができた（詳細は下表参照）。

| イベント名等          | 内容   | 2022 年度  |            | 備考  |
|-----------------|--|----------|------------|---|
|                 |  | 実施時期     | ボランティア参加者数 |   |
| 学内献血            | 日本赤十字社主催の学内献血。   | 7月5日     | 74名（献血協力者） | 企画実行委員会の学生の協力を得て実施。                               |
| 工学展             | 技術連盟が工学展で理科体験教室を出展（対象：小金井在住者）。                             | 11月2日～4日 | 202名       | 来場者712名   |
| 小金井祭でのゲームスペース企画 | 小金井企画実行委員会が学生・地域住民の交流の場として、ボードゲーム・カードゲーム企画を実施（対象：小金井市在住者）。 | 11月2日～4日 | 161名       |   |
| 小金井祭での研究室紹介     | 小金井3学部の4研究室の研究室見学を開催（対象：小金井市在住者）。                          | 11月2日～4日 | 76名        | ※参加研究室のうち申請した3研究室に対し「ボランティア活動・研究公開サポート制度助成」制度を適用。 |
| 小金井祭での屋台企画      | 小金井祭で屋台企画を実施（対象：小金井市在住者）。                                  | 11月2日～4日 | 15団体       |   |
| 学内献血            | 日本赤十字社主催の学内献血に会場を提供。                                       | 12月7日    | 57名（献血協力者） | 企画実行委員会の学生の協力を得て実施。                               |
| 校内タバコ吸殻・ゴミ拾い    | ボランティアセンター小金井職員が年間を通じて校内のタバコ吸殻・ゴミ拾いを実施。                    | 4月～3月    | 1名         | ボランティアセンター職員が実施。                                  |

以上

# 2023年度 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度採択状況（参考）

小金井キャンパスで実施しているボランティア活動・研究公開サポート制度の採択状況について、下記の通り報告する。

記

## 1 小金井ボランティア活動・研究公開サポート制度について

本制度は、小金井キャンパスにおける地域貢献を目的としボランティア等の活動を活性化することを目的に、2016年度より新設された。

小金井キャンパス周辺地域（小金井市・西東京市・三鷹市・武蔵野市・国分寺市・調布市）を対象としたボランティア活動や小金井祭における地域住民への正課研究の公開を目的とする活動をする小金井キャンパスに在籍する学部生・院生及び登録団体に対し、1回の活動につき10万円を上限、一団体年間2回まで助成する。企画の実施期間について、申請年度中に活動を実施し、完了することが条件となる。

活動実施1か月前までに申請することが必要で、毎年度12月上旬を最終受付としている。

## 2 2023年度の応募・採択状況

2023年度は3件の応募があり、全件採択された。

| 団体名                          | 事業名                                    | 実施期間      | 助成額（円）  |
|------------------------------|--|-----------|---------|
| 理工学部機械工学科<br>吉田研究室           | 小金井祭研究室紹介<br>加工計測・機能デザイン研究室の研究室紹介      | 11月2・3・4日 | 100,000 |
| 理工学研究科システム理工学<br>専攻<br>田中研究室 | 小金井祭研究室紹介<br>学際宇宙ゼミナールの研究室紹介・星野村プロジェクト | 11月2・3・4日 | 100,000 |
| 理工学研究科生命機能学専攻<br>金子研究室       | 小金井祭研究室紹介<br>再構成細胞学研究室の研究室紹介           | 11月2・3・4日 | 100,000 |
| 合計                           |  |           | 300,000 |

以上